

第26回沖繩保育合同研究集会

「あの日のオルガン」を通して保育を考える

～子どもの笑顔を守るための保育施設、保育者の役割を考える～

世界的なコロナ騒動のさなかで、これまでの暮らしが、今なお大きく揺らいでいます。感染はしなくても、気が抜けたり、不安になったり、病気になった方もおられるでしょう。けれど、コロナ騒動で地球の汚染が少なくなり、空と大地が輝いたことは驚きでした。荒らされた地球も、人間たちもお金中心の乱暴な資本主義に振り回されてきたと思います。

沖繩保育問題研究会は、コロナ不安に惑わされることなく、この危機を新しい未来を拓くチャンスにできるのではないかと、研究集会を開催することにしました。今回は、「あの日のオルガン」という事実をもとに作られた映画を見ていただいて、コロナウイルス騒動ともつなげ、新しい時代を開く心意気を高め、自己改革、文化改革へと繋げていきたいと考えました。

「あの日のオルガン」は、太平洋戦争末期の東京大空襲のさなか、東京品川の戸越保育所と愛育隣保館の保育者たちが、保母11名で3歳から6歳の53名の幼児を引き連れて疎開保育を強行・実践した物語です。戦後78年の今、日本が戦争に巻き込まれなかったことは幸いでした。今回の集会で映画を共に鑑賞し、知らない人とも出会い、対話することで、自分を再発見し、自分の望む人生を取り戻していきたいものです。

「怒った。泣いた。笑った。そして生きた。」という疎開保育を強行した保育者たちの根性に思いを寄せ、私達は、これからの沖繩で保育や子育て、暮らしをどうしたいのか意見を出し合い、本当の自分に向き合い、共に生きる人間関係を広げていきたいと思います。

沖繩保育問題研究会 浅野恵美子

主催：沖繩保育問題研究会 後援：沖繩キリスト教短期大学

日時：2023年9月23日（土）10:00～16:00 ※お昼は各自で準備をお願いします。

場所：沖繩キリスト教学院 シャローム会館 1-1 教室, 1-2 教室, 1-5 教室, 1-11 教室, 1-12 教室

参加費：1,000円（振り込み先：沖繩銀行 末吉支店（店番:145）※学生無料 締め切り:9月22日(金)12時

口座番号:1563443 口座名:沖繩保育問題研究大会 代表 三木元子 ※QRコードからも申し込みは可能です。 ⇨

申し込みフォーム：<https://forms.office.com/r/j6AAaVxuTK>

問い合わせ先：沖繩キリスト教短期大学 照屋 建太 098-946-1259 teruken@ocjc.ac.jp 事務局：ぎのわんおひさま保育園

070-5812-1299 仲村

事務局長 ぎのわんおひさま保育園



9:30	10:00	10:15	12:00	13:00	14:45	15:00
受付	開会挨拶		休憩	分科会 「子どもの笑顔を守るための保育施設、保育者の役割を考える」	分科会発表 まとめ 歌	閉会あいさつ